

(仮称)新大田区生涯学習推進計画(素案)に寄せられた区民意見に対する区の考え方【区民説明会】

整理番号	該当箇所	ご意見の要旨	区の考え方
1	全体	おおた区民大学などの講座ももっと充実させてほしい。生涯学習を通じてSDGsをどのように推進するのかも記載してほしい。	現状においても、全庁的にSDGs達成に向けた取組を推進していますが、生涯学習がどのようにその達成に寄与することができるか、本計画に追記します。
2	全体	計画素案については、よくまとまっていると感じた。しかし、素案に記載されていることは、「おおた未来プラン10年」の中にもほぼ記載されていた。生涯学習センターの整備についても記載があったが、設置されたものは現状のとおりである。このようなことを繰り返さないために、全庁的に生涯学習を推進する体制を構築してほしい。	本計画では、地域力推進部が中心となり、部局間の連携・調整を行いながら、全庁的に計画事業を円滑かつ効果的に推進してまいります。
3	全体	この計画は、5年先の社会を見通して策定されたと思うが、どのような社会を見越してこの計画を策定したのか見解を聞かせてほしい。国際理解や人権意識を育むには、教育が重要と考えている。多様な背景を持つ人が心地よく暮らしていくために、どのような生涯学習の取組が重要と考えているのか、教えてほしい。	人生100年時代と言われる時代にあっては、区民がより多様で豊かな生き方・暮らし方を実現し、健康で生き生きと暮らしていくために、生涯を通して必要な時に必要な学びを通じて成長していくことが求められています。また、ICT等の技術革新の進展や新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響によって顕在化した情報や学習機会に係る格差の解消も課題となっています。区は、複雑化・多様化する地域課題を解決し、安心して暮らせる地域づくりを進めるために、これまで以上に学びの機会拡充、学びを通じた人と人とのつながり、地域づくりが求められていると捉えています。国際理解や人権意識を育むためにも学びは不可欠です。本計画では、区民が安心して暮らすための知恵や気づきを得られるよう社会問題、地域課題、身近な生活課題について学ぶ機会を提供してまいります。
4	P29	基本理念の「学び つながり 地域力で羽ばたくまち」の中で、学び、つながり、地域力で、までは理解できるが、「羽ばたくまち」という表現がどのような状態を指すのか、生涯学習とどのようにつながるのかイメージがつきづらい。羽田があるので「羽ばたく」としたのかと思うが、羽田以外に住んでいる区民立場からすると違和感がある。	「羽ばたくまち」は、区民が学びを通じて自分らしく心身ともに健康に暮らしている状態、新しい世界につながっている状態などを表現しています。「羽ばたく」という言葉で日本の玄関口として国内外につながる羽田空港も想起され、大田区らしさを表現しております。基本理念の説明に、「羽ばたくまち」に係る説明を追記いたします。
5	P45	計画素案の中で、生涯学習センター蒲田について具体的な記述がなかったので非常にがっかりした。他区と比較すると、大田区の生涯学習センターと恥ずかしくて言えない。新蒲田の複合施設が建て替わるときに、生涯学習に関する機能を強化してほしい。	今後生涯学習を推進するための機能として、「生涯学習コーナー」及び「生涯学習センター」のあり方を検討しています。また、新蒲田の複合施設には、生涯学習コーナーを設け、学びに関する情報提供や相談を試行的に実施する予定です。